

神奈川県内の児童福祉施設 33 施設にスポーツ用具を贈呈

神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、県内の児童養護施設等児童福祉施設 33 施設に対し、野球・ソフトボール用具一式、卓球・バトミントンセットなど各種スポーツ用具(約 300 万円相当)の贈呈を行いました。これら各種用具は、各施設が現在最も必要としているもので、各方面に助成の要望を行っていたものです。当協会ではこうした要望に応え、神奈川県共同募金会を通じて全施設に寄贈することとしたのですが、贈呈に当たっては業界役員が代表施設である箱根恵明学園を訪れ、児童に贈呈したものです。

1. 実施日	平成 24 年 6 月 13 日（水）
2. 場所	箱根恵明学園 足柄下郡箱根町小涌谷 439
3. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会
4. 寄贈先	社会福祉法人 神奈川県共同募金会 (児童養護施設／29 施設、児童自立支援施設／3 施設 情緒障害児短期治療施設／1 施設)
5. 贈呈物品	<ul style="list-style-type: none"> ・野球用具：軟式健康ボール、バット、キャッチャーミット、グローブ ・ソフトボール用具：健康ボール、バット、キャッチャーミット、グローブ ・卓球用具：ラケットセット ・バトミントン用具：バトミントンセット等

6. 概要 神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、県内の児童養護施設、障害児施設等で生活する子供たちが施設内において、各種のスポーツ大会、レクレーション活動の一助となればとの思いから、共同募金会を通じて各種スポーツ用具を寄贈したものです。

寄贈に当たって、代表施設である箱根恵明学園を訪れた神奈川県福祉事業協会 江川明裕副会長は、出迎えた子供たちを前に「私たちはこれからも皆さん方のために、少しでもお手伝いできることがあれば、できる限りの応援を続けてまいりたいと思います。皆さんが益々元気で楽しい生活を送っていただけるようにお祈りいたします。」と挨拶いたしました。

これに対し、県内の児童福祉文化体育協会会長を務める箱根恵明学園理事長 田崎吾郎様から全施設を代表し「このように沢山の施設に多くのスポーツ用具を寄贈していただけることは、本当にありがたいことです。また、毎年のポリショイサーカスへのご招待や数々のご支援は本当にうれしく、子どもたちにも本当に喜んでおります。」と感謝の言葉を述べられました。

この贈呈式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞でも紹介されました。

